

NOSAI ねえん

2018
秋
第7号



備えの種をまこう。

今月の一枚

📷 りこちゃんてみんなを笑顔に(岡村農園)

CONTENTS

この広報は、農業経営の安定を図るための農業保険法に基づき三重県内の共済事業を行う三重県農業共済組合が発行するものです。

収入保険2~4	みえde発見!12~14
事業よりお知らせ	...5~11	本所紹介15
		クイズ16

収入保険特集

決めてください!

収入保険



来年1月からスタートする収入保険制度
11月30日まで加入申込みを受付しております。

さまざまな経営形態に対応できる収入保険制度への期待の声を特集しました。



収入保険の魅力!



南牟婁郡御浜町 久保 隆さん(63歳)

全ての品種が対象になる収入保険、今までで、一番の保険です。
台風など自然災害も不安ですが、病気や怪我などのリスクが心配でした。
保険料、事務費について、必要経費に算入できるのも魅力です。

「年中みかんのとれるまち」で8種類の柑橘を育てる久保さん。ハウスは農業共済に、8種類の柑橘類は収入保険に加入予定です。小さい木を植えて手間暇かけて、5年間自分の子どものように育てて収穫を迎えます。だからこそ、もしもの時のために保険に加入したいと思いました。



せとかの剪定中

露地柑橘

うんしゅうみかん
味一号・極早生・早生・晩生 150a
(不知火・せとか・はるみ・カラ) 38a

ハウス柑橘

(不知火・せとか) 20a



収入保険の魅力!

農業委員をしている関係で、何回も説明を聞き納得しました。もしもの時のために収入保険を考えます。

お茶はほかの農産物に比べて安定していますが、万一のお守りに収入保険は必要と考えました。



四日中市 本郷 圭三さん(58歳)

一番茶、二番茶は黒いシートをしてかぶせ茶を生産、三番茶は主にペットボトル用の茶葉になります。黒いシートをかけることにより、日焼けは防げるものの、風が強いと葉とシートが当たり、傷がついたり艶がなくなったりします。最近では異常気象により何があってもおかしくない時だからこそ、今までなかった保険ができたので、加入したいと思いました。



お茶
930a



収入保険の魅力!

現在妻と息子の三人で経営。高齢なので病気や怪我で一人でもかけると収入が大きく減少するので、収入保険は魅力です。

リスクの大きい新品種へもチャレンジしていきたいです。



松阪市 横井 章さん(68歳)

農業共済新聞の収入保険特集号を読んで気になっていました。農家のことを考えた良い制度と思います。

ハウスは農業共済に加入し、内作は収入保険に加入したいと思います。これから新品種のかおり野にも挑戦したいと考えています。収入保険制度は収入が減少した場合に公平に支払いが行われて、補てん金の予想もでき、再建のめども立てやすいので助かると思います。保険料・積立金には、国庫補助がありますので助かります。青色申告をしている方には、とても魅力的な制度だと思いました。



いちご ハウス30a
(章姫20a・紅ほっぺ10a)

収入保険の加入手続等のスケジュール

(保険期間が2019年1月~12月の場合)





農作物共済

麦共済の加入申込みを11月20日まで受け付けています

災害に備え

生産金額の減少に対応し災害収入共済方式
耕地ごとの被害に対応し筆方式

麦共済へご加入
ください

災害収入共済方式(補償割合…9割、8割、7割)

農家ごとに農作物の減収及び品質の低下がある場合、その農家の生産金額の減少額が基準生産金額の1〜3割(農家が選択した補償割合に応じた割合)を超えるとときに共済金が支払われます。

加入資格者

水稻・麦の合計面積10a以上を耕作し、過去5か年において収穫した麦の収量及び販売価格に関する資料が得られるJA等に出荷し、今後もJA等に出荷することが確実な農家が加入することができます。

○補償される共済事故

風水害、干害、冷害、土壌湿潤害、その他気象上の原因(地震及び噴火を含む)による災害、火災、病虫害及び鳥獣害が補償の対象です。災害収入共済方式では、品質の低下に伴う生産金額の減少も補償の対象です。



病害(赤かび病)



獣害(イノシシ)



湿潤害

○共済金額(補償額)

類区分ごと並びに組合員ごとに、過去の出荷実績から得られる基準生産金額の9割、8割、7割のいずれかを最高補償割合とし、最低4割までの範囲内で選択できます。

※基準生産金額…平年の生産可能な金額

例 基準生産金額が32,240円で農家が選択した補償割合が9割特約有、交付農業者の場合



$$[共済金額]=[基準生産金額] \times [補償割合]$$

$$29,016円 = 32,240円 \times 90\%$$

○類区分ごとに補償



※この場合、六条大麦が共済金支払対象になります。※類区分ごとの増減額は相殺されません。

○共済掛金

例

基準生産金額が32,240円で農家が選択した補償割合が9割特約有、共済掛金率10.959%、国庫負担割合53.6%の場合

※個人別危険段階を設定しているため、掛金率は個人によって異なります。

$$[共済掛金]=[共済金額] \times [共済掛金率]$$

$$3,179円 = 29,016円 \times 10.959\%$$

ただし、国が共済掛金の50%以上を負担しているため、農家が負担する掛金は次のとおりです。

$$[国庫負担掛金]=[共済掛金] \times [国庫負担割合]$$

$$1,703円 = 3,179円 \times 53.6\%$$

$$[農家負担掛金]=[共済掛金]-[国庫負担掛金]$$

$$1,476円 = 3,179円 - 1,703円$$



農作物共済

○共済金の支払い

JA等の集荷業者から提出された出荷実績により基準生産金額の1割(9割補償の場合)を超える被害があると認められた場合、共済限度額の範囲でその減収分が共済金として支払われます。

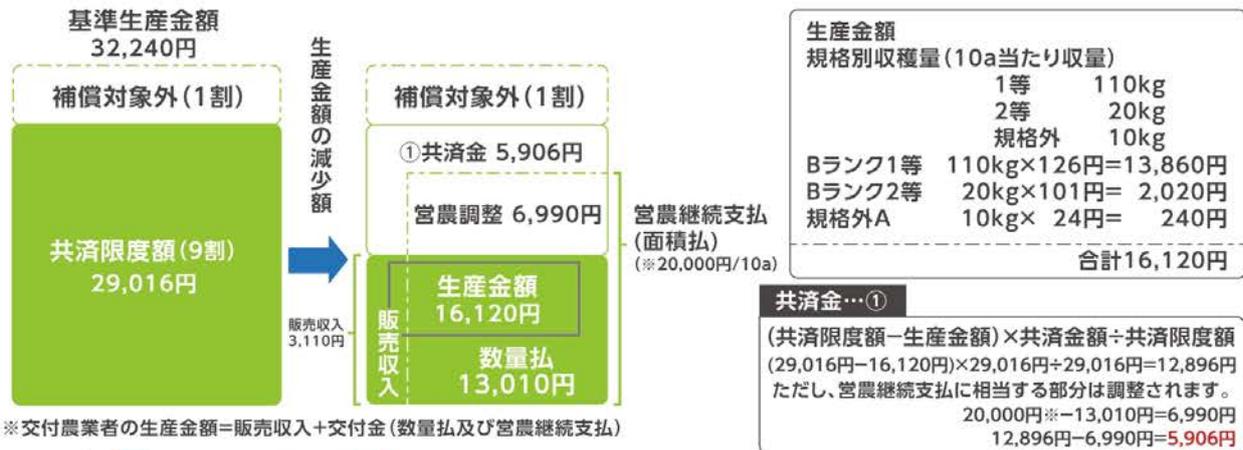
例

基準生産金額が32,240円で農家が選択した補償割合が9割特約有、交付農業者の農家で当年産の生産金額が16,120円の場合

$$[共済金] = ([共済限度額] - [生産金額]) \times [共済金額] \div [共済限度額]$$

$$12,896円 = (29,016円 - 16,120円) \times 29,016円 \div 29,016円$$

※営農調整後の共済金は5,906円になります



※交付農業者の生産金額=販売収入+交付金(数量払及び営農継続支払)

一筆全損特例及び一筆半損特約を適用した場合と比較して、算定した共済金が多い方をお支払いします。

○一筆半損被害のみ発生した場合

共済金…②

$$(\text{半損耕地の耕地別基準生産金額の合計}) \times \text{半損耕地補償割合} - (\text{半損耕地生産金額の合計}) = \text{一筆半損被害の生産金額の減少額}$$

$$\text{半損耕地生産金額} = \text{半損耕地の耕地別基準生産金額} \times 1/2$$

$$32,240円 \times 70\% \times 1 - 16,120円 = 6,448円 \quad \text{※共済限度額90\%の場合}$$

ただし、営農継続支払に相当する部分は調整されます。

$$22,568円 \times 1 - 3,110円 - 18,221円 = 1,237円$$

※1 耕地別基準生産金額の70% 32,240円×70%

①と②の共済金を比較して、①の方が共済金が多いため、この場合は5,906円をお支払いします。

お知らせ

平成30年産麦共済(一筆方式)につきまして、7月30日に開催致しました損害評価会の承認を得て、対象組合員42名へ共済金約74万円を8月20日にお支払いしました。

※収入保険にご加入の場合も麦共済にご加入ください。



家畜共済

家畜共済では、平成31年1月より農家の方へのサービス向上、効率的な事業運営に努めるために制度の見直しを行います。今回は制度の見直し項目の⑤、⑥について要点をご説明します。

◎見直し項目（平成31年1月1日以後に共済掛金期間が始まる農家の方から適用となります）

- ①死傷共済と病傷共済の加入方法
- ②肥育牛等の死傷事故における算出方法
- ③家畜の異動時における申告方法
- ④共済に加入している農家間で、牛が取引された場合の待期間事故の取扱い
- ⑤共済に加入している農家から家畜商が牛を購入し、と畜場で牛白血病と診断された場合の取扱い
- ⑥病傷共済における自己負担 *⑥は、平成32年1月1日以後に共済掛金期間が始まる農家の方から適用となります。

⑤ 共済に加入している農家が牛を出荷し、と畜場で牛白血病と診断された場合は共済金の支払対象となっています。一方、農家から家畜商が購入した牛が、と畜場で牛白血病と診断された場合は、すでに共済関係が終了していることから、共済金の支払対象とはなっていません。このため、共済に加入している農家が家畜商から牛の売買代金の返還を求められることがあり、農家が損失を被る事態が生じています。

このようなことを踏まえて、改正後は、農家から家畜商が購入した牛が、と畜場で牛白血病と診断された場合についても、共済金の支払対象となります。

⑥ 現在、初診料は農家の自己負担で、初診料以外は、一定の支払限度額までは共済金で全額補償となっています。改正後は、初診料を含めた診療費全体の1割を農家の自己負担とし、9割が共済金の補償となります。

寒冷・積雪対策

畜舎内やパドックが凍結した場合は、砂や融雪促進剤等の散布を行い、転倒等の予防に努めてください。また、積雪の際は、安全に十分に配慮した上で、早めの雪下ろし及び畜舎周辺の除雪に努めてください。



Vol.04

牛白血病ってどんな病気？

～牧場内を清浄化するには～

牛白血病の清浄化をするためにまずやらなければならないことは、自分の牧場内の牛白血病ウィルス(BLV)の感染状況を把握することです。現在飼っている牛を全頭、近々導入する予定であればそれらも含めて検査をします。ただし、1回検査をしただけではその時の状況しか把握できないため、継続して検査をしていく必要があります。1回目の検査でBLV抗体陰性であっても2回目の検査では陽性になっていることがあるからです。通常、半年ごとの検査が良いといわれています。

1回目の検査でBLV抗体陽性であった牛は、早期に陰性牛と接触しないように隔離します。とはいうものの、牧場の環境、飼養形態や状況によってなかなか難しいことだとは思いますが、それでもなんとか隔離できるような工夫をするべき

です。たとえば、陽性牛群と陰性牛群とに分けて、その間に吸血昆虫対策として防虫ネットを張る、陽性牛群と陰性牛群の間に空の牛房をつくる、などが効果的だといわれています。

農家の方が日頃行う作業のなかで感染を防ぐことも重要です。人工授精をするときは直検手袋を1頭ごとに替える、除角や耳標装着の道具は1頭使用するたびに消毒するなど、陽性牛の血液が付着するような作業が考えられるときは必ず1頭ごとに消毒することが大事です。また、BLV感染母牛から生まれた子牛にその母乳を与える時は、ウィルスが感染しないように加温してから与えることが勧められています。

感染状況によっては清浄化に何年もかかります。根気よく続けていくしかありません。農林水産省ホームページに「牛白血病に関する衛生対策ガイドライン」が掲載されています。こちらも参考になるのでご一読ください。

園芸施設共済

雪害に備えましょう

1.降雪前にチェックしましょう!!

チェック欄

情報収集	①最新の気象情報、警報、注意報を常にチェックしていますか	<input type="checkbox"/>
融雪準備	②暖房機の燃油残量は十分にありますか	<input type="checkbox"/>
	③暖房機は正常に作動するか確認しましたか	<input type="checkbox"/>
	④(発電機を持っている場合)非常用発電機を加温機、環境制御装置に接続しましたか	<input type="checkbox"/>
補強対策・雪の滑落促進	⑤ブレースや筋かいの留め金具に緩みがないか点検しましたか	<input type="checkbox"/>
	⑥基礎部、接続部分、谷の樋・柱に腐食・サビはありませんか	<input type="checkbox"/>
	⑦谷樋や排水路、ハウスの際などの残雪やゴミは取り除きましたか	<input type="checkbox"/>
	⑧準備していた中柱をたてるなどの応急的な補強はしましたか	<input type="checkbox"/>
	⑨作物を栽培していないハウスは被覆資材を外しましたか	<input type="checkbox"/>
	⑩被覆材の表面に雪の滑落を妨げるような突起物はありませんか	<input type="checkbox"/>
	⑪雪の滑落を妨げる防風ネットや外部遮光資材等が展張されていませんか	<input type="checkbox"/>

【一般社団法人日本施設園芸協会作成「平成26年2月の大雪被害における施設園芸の被害要因と対策指針」より一部抜粋】

2.降雪時、降雪後は人命優先です!!

- ◆道路、ほ場周辺で、隣接する用水等や落差がある場所には近づかない
- ◆見回りをする際には一人では行かない
- ◆倒壊の恐れのある施設には近づかない
- ◆すべりにくい靴を履く
- ◆ハウスの雪下ろし等を行う際には複数人で作業を行う
- ◆大雪や吹雪等の悪天候時には、作業は行わない



共済掛金等は口座振替で

NOSAI ではすべての共済事業において、「口座振替」による掛金等の納入をおすすめしています。現金や振込での納入にかかる事故を未然に防止するため「口座振替」をご利用ください。お近くのNOSAI 各支所までご連絡をお願いします。

 **建物共済**

積雪による被害にご注意ください

三重県では平成29年度に共済金支払対象となった建物被害のうち、積雪による瓦、樋等の被害が295棟あり、支払共済金は1億1,130万円となりました。

毎年のように県内で大雪が発生しています。NOSAIの総合共済では積雪を含む自然災害を補償しています。建物共済への加入をご検討される際は「**総合共済**」への加入もおすすめします。

(注) 台風、積雪等の自然災害は「**火災共済**」の補償に含まれていません。

総合共済	
普通物件・木造住宅・1,000万円の加入の場合…	掛金 25,100円/年
普通物件・鉄骨住宅・1,000万円の加入の場合…	掛金 23,200円/年

火災共済	
普通物件・木造住宅・1,000万円の加入の場合…	掛金 6,700円/年
普通物件・鉄骨住宅・1,000万円の加入の場合…	掛金 4,300円/年

〔 総合共済には火災共済と同等の補償が含まれています
家具類の補償も同じ掛金で追加することができます 〕

平成30年4月1日以降の契約から総合共済の補償限度額が上がりました。
万が一の被害の際にも十分な補償が可能になっています。

- 1棟当たりの加入限度額 …………… 2,000万円 → 4,000万円
- 地震・噴火・津波による被害の共済金支払限度額 …… 加入金額の30% → 50%

 **農機具損害共済**

農業を継続するため、あなたの大切な農機具を守ります!

- 対象農機具…トラクタ、付属装置(ロータリー、ハロー、プラウ、溝堀機、あぜ塗機)、コンバイン、田植機
- 対象となる事故…盗難、火災、落雷、自然災害(地震等は除く)、転覆衝突、接触など

農機具損害共済は農機具本体を新調達価額(新規購入時の価額)まで補償します!

(注1) 農機具1台ごとに10万円~2,000万円まで (注2) 新調達価額には耐用年数に応じた加入条件があります
掛金…100万円の農機具の場合 5,000円/年(1万円当たり掛金50円で加入できます)

農機具は高額なものが多いため、万が一の被害に備えましょう。

被害を受けた際は早急にご連絡いただきますよう、お願いいたします。
加入を検討されるなど、詳細についてはお近くのNOSAIにお問い合わせください。

収穫の喜びは農業だから経験できる感覚

岡村 潤じゆんさん — 桑名市



「従業員一丸となって育てたトマトを味わって」と話す、岡村農園の岡村潤さん(35)。

桑名市長島町でトマト・ミニトマトの生産・販売を行い、両親と同じ農業の道歩んでいます。大学を卒業後、会社員として働いていましたが、農業の楽しさに気づき、良質なトマト作りをしています。



一つひとつ丁寧に作業する妻の岡村美紀さん



市場を通さず、赤くなってから出荷されるトマト

2015年に法人化し、17年には新たに温室を新設しました。ハイワイヤー・ロックウール栽培(ロックウールを培土の代わりに発砲スチロールのベッドの上に敷き、苗を定植し養液を流す栽培)にも着手し、増収と販路拡大を目指します。

オランダのコンピューター装置を導入し、環境管理を徹底することで

高品質なトマトを安定して出荷しています。

また、法人経営に切り変えることで、経営状況や作業の面でも、責任ある立場でトマト栽培を考えていかなければと思っています。

農園のトマトは市場を通さない出荷体制のため、赤くなってから収穫できるので、新鮮で完熟なものが味わえます。自社ブランド「りこたろう」は糖度の高い品種を厳選しており、甘味と酸味のバランスが非常に好評です。

また、ミニトマトの「あまりこ」は、日本ではあまり知られていない海外の品種を取り寄せて栽培したものです。平均糖度が10度近くあって、食べやすく人気の商品です。

岡村代表は「みなさんに心から喜んでもらえるおいしい自慢のトマトを届けていきたいです」と笑顔で話します。

農園での直接販売もいたします。



さまざまなことに挑戦する代表・岡村潤さん

●お問い合わせ先

株式会社 岡村農園

桑名市長島町松蔭二〇〇

☎090(5852)3355

FAX 0599(3)0893

家族で力を合わせて農福連携の推進

川原田 育生 さん

津市



津市榊原町で川原田農園の川原田育生さん(41)は、ご両親の憲夫さん(74)眞美子さん(68)と共に18aのビニールハウスでイチジクを栽培し、コンポートや酢などに加工して販売しています。



川原田育生さん(左)、憲夫さん(中央)、眞美子さん(右)



害虫駆除にいそむ育生さん

農薬を使わず、イチジクによく発生するカミキリムシ等も一匹ずつ手作業で駆除しています。
イチジクのコンポート作りを始めたきっかけは、スペイン大使館での食材の内見会でした。イベリコ豚の生ハムの付け合わせに冬季のイチジクを提供する機会があり、そこでコンポートと出会いました。作り方を教わり、より日本人の口に合う味に改良し、販売にこぎつけました。

最初の10年間程はほとんど収益が上がりませんでした。東京の有名レストランで食材として使われたことを機に大口の販路もでき、ようやく軌道に乗りました。

平成27年、農園のすぐ近くに就労継続支援B型事業所「スマイルコーン」を開設しました。一般企業への就職が困難な障がいを持つ人たちに就労機会を提供し、生産活動を通じて知識と技能の向上に必要な訓練などを供与しています。福祉に関心の高い育生さんは、執行理事と職業指導員として同事業所に勤務し、川原田農園では障がいを持つ人たちが農作業の手伝いをしています。こうした活動を通じて、耕作放棄地の発生防止にも努めています。

また、憲夫さんは、農薬や化学肥料に頼らず、異常気象に対応できる栽培を目指し、独自の機能性肥料を開発・販売しており、これも好評です。

▼川原田農園ホームページ
<https://www.kawarada-farm.com/>

<http://kawaradanouen.com/index.html>

●お問い合わせ先

川原田農園

津市榊原町七〇二八

☎・FAX

059(252)0492



高品質ないちじくコンポート(左)とペースト(右)

誕生！名張ワイン——丹精込めたブドウもワインに

なかこ ともりのり
中子 具紀 さん——名張市



「ボー・ペイサージュル美しい景色」という名のワイナリーとの出会いが中子具紀さん(34)のワイン造りの原点。本場のフランスやスペイン、国内のワイナリーで醸造の技術を培

い、現在、名張市短野と赤目町で醸造用のブドウ約8aを栽培し、オリジナルブランド『Natural P O P L i e f e』のワイン醸造を手掛けています。



醸造用のブドウを手に中子具紀さん

「ワイン造りは、畑作り——中子さんは、畑で行う原料のブドウの栽培こそがワインの味を左右すると言います。栽培を始めて3年目だという短野のブドウ園で、交配種のヤマ・ソー・ビニオンなど5品種の醸造用ブドウを栽培しています。肥料を与えず、農薬の使用も極力抑えることで、ブドウ本来の力を引き出す栽培を行っています。

生食用と異なり、「醸造用ブドウの栽培の適地は、おそらく日本にはない」と

話します。栽培に適したヨーロッパと異なり、雨の影響や害虫がつきやすいという難点がある一方で、「日本の気候風土がワインに複雑な味わいを生み出す効果がある」と語る中子さん。

今年収穫されたブドウは、山形産のブドウとともに名張市内の旧国津小学校跡に完成した國津果實酒醸造所^{（仮）}で醸造され、晩秋には名張ワインとして初出荷の予定。

「ブドウ栽培はまだまだ初心者。主役はブドウで、自分はその手助けをしているだけ」と話す言葉の二つひとつに、中子さんのブドウへの愛情とワイン造りの難しさを感じられます。

紀元前4千年の古代エジプトまで遡るといいう長い歴史を持つワイン。



今まで学んだ技術を培い、日本ならではのワインを造る

その歴史の中に、「名張ワインの誕生」という新たなページが刻まれます。

本所紹介

NOSAI
三重

本所は、三重
県内にある7支所
を統括しています。

2部1室として、総務部には総務課、経理課、企画情報課を設置し、経理処理に関しては全て本所で集中するようにしています。事業部には農作物共済・果樹共済・畑作物共済を統括する事業一課、家畜共済・園芸施設共済・建物共済・農機具共済を統括する事業二課を設置しています。また、監査室を設置し、内部監査を行っています。

収入保険に関しては収入保険対策チームを設置し、縦割りの部署に関係なく、臨機応変に対応できる体制をとっています。

農業災害補償法が農業保険法に変わり、新しく収入保険制度も導入されることになりました。農家を守る唯

一のセーフティネットを維持し、職員が自覚をもって取り組んでいます。



NOSAI三重本所



事業部職員11名



和田参事(前列中央)・松本副参事(前列左から3番目)ほか総務部職員13名

農業共済新聞

2ヶ月間無料試し読み
キャンペーン実施中!

農業共済制度と
収入保険制度を
詳しく解説

発行 毎週 水曜日(月4回)
購読料 年間 4,680円



読者の声

● 収入保険について細かく書かれており、載っていることでもとても勉強になります。

〔孤野町 女性〕

● 各共済別のページが設けられていて、詳細に書かれていることは、大変参考になります。全体的に「NOSAイーミえ」は色づかいが良く、ア力抜けて見やすいです。

〔津市男性〕

● 各地の農家の紹介があり、読んでいて作業をする人の大変さが伝わってくる。お疲れ様ですと言いたいです。

〔松阪市 女性〕

● 紙面の写真が鮮明で記事もとても読みやすいです。

〔松阪市 女性〕

● 若い世代の人たちが農業をしている姿が頼もしい。

〔津市男性ほか〕

NOSAI クイズ!!

建物共済で火災だけでなく、台風、積雪等の自然災害も補償内容に含まれているのはどちらでしょう?

A火災共済 B総合共済



応募方法 & 応募締切

はがきに、右記の事項を必ず「記入のうえ」応募ください。

62	5140003	津市桜橋1-649	1.クイズの答え
		三重県農業共済組合行	2.郵便番号
			3.住所
			4.氏名
			5.電話番号
			6.ご意見・ご感想

当日消印有効 **11月30日**

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
なお、応募いただきました個人情報は、当選者の抽選、発送以外には使用致しません。



クイズに正解された方の中から
抽選で「岡村農園のトマトジュース」をプレゼント

10名様

前回の答え **ポット栽培** 応募数**335通** たくさんのご応募ありがとうございました!

安心のネットワーク
NOSAI
お問い合わせ

NOSAI三重 本所
〒514-0003
津市桜橋1-649
☎059(228)5135

桑員支所	〒511-0902	桑名市松ノ木4-7-89	☎ 0594(33)1117
三泗鈴亀支所	〒510-1233	三重郡菟野町菟野2255-1	☎ 059(327)5900
津支所	〒514-2113	津市美里町三郷48-1	☎ 059(279)8210
松阪飯多支所	〒519-2181	多気郡多気町相可1687-4	☎ 0598(38)3331
伊勢地域支所	〒516-0804	伊勢市御園町長屋1221	☎ 0596(28)3350
伊賀名張支所	〒518-0825	伊賀市小田町1380-1	☎ 0595(24)2501
東紀州支所	〒519-4324	熊野市井戸町450-1	☎ 0597(85)3821
家畜診療所	〒514-0003	津市桜橋1-649	☎ 059(228)6282

編集後記

だんだん気温も下がり、過ごしやすい日が続いています。ジョギングをしていると周りの景色にも変化があり、少しずつ紅葉が見られるようになってきました。今回ノーサイくんがおじゃました岡村農園のトマトジュースは「りこたろう」の旨味と、「あまりこ」の甘みを合わせた大容量ミックスジュース。トマト本来の味を堪能できます。

